

海岸のごみと
海洋プラスチックの
お話

海ごみの学習会

海辺には、どんなものがあるかな？



海辺にあるものを分けてみよう!

りく
陸の植物

さまざまな木、竹、ヨシ、木の实など

どこから
来たのかな?

人工物

ペットボトル、ガラスの
ビン、金属の^{きんぞく}かん、布、
ゴム、やきもの、いろい
ろなプラスチック^{せいひん}製品

りく
**海や陸の
動物**

貝がら、魚の^{ほね}骨、ウニ
のから、鳥の羽など

海の植物

さまざまな^{かいそう}海藻、
アマモなど

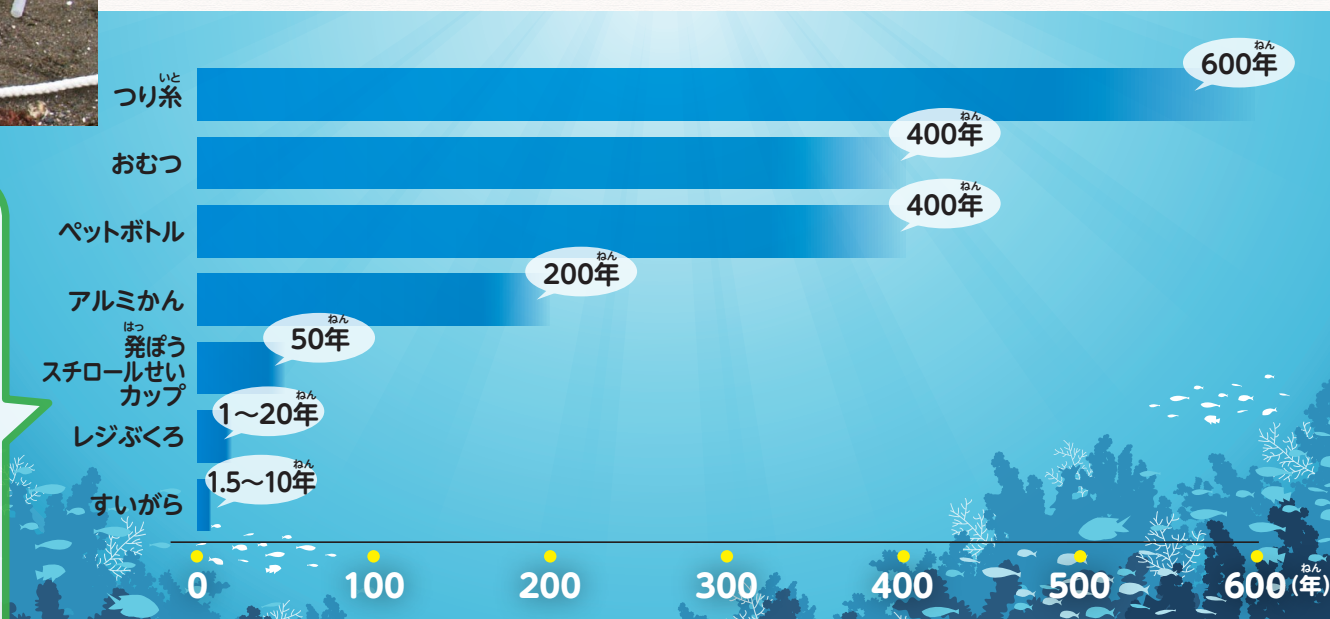


海辺の「ごみ」って何だろう？



- ^{かいそう}海藻や木は「ごみ」？
- 人間がすてたものが「ごみ」？
- プラスチックのものが多いですね。どうしてかな？

- 人工的につくられたプラスチックは、とてもじょうぶ。自然に分解されて消えるまで、とても長い時間がかかります。



ふ、えつづける 「海洋プラスチック」が問題に!



- 海のプラスチックごみ
=海洋プラスチック。
- 日本の海岸には、海流や季節風によって、たくさんの海洋プラスチックが漂着ひょうちやくします。
- 陸りくですてられたプラスチックも、川から海に流れだします。

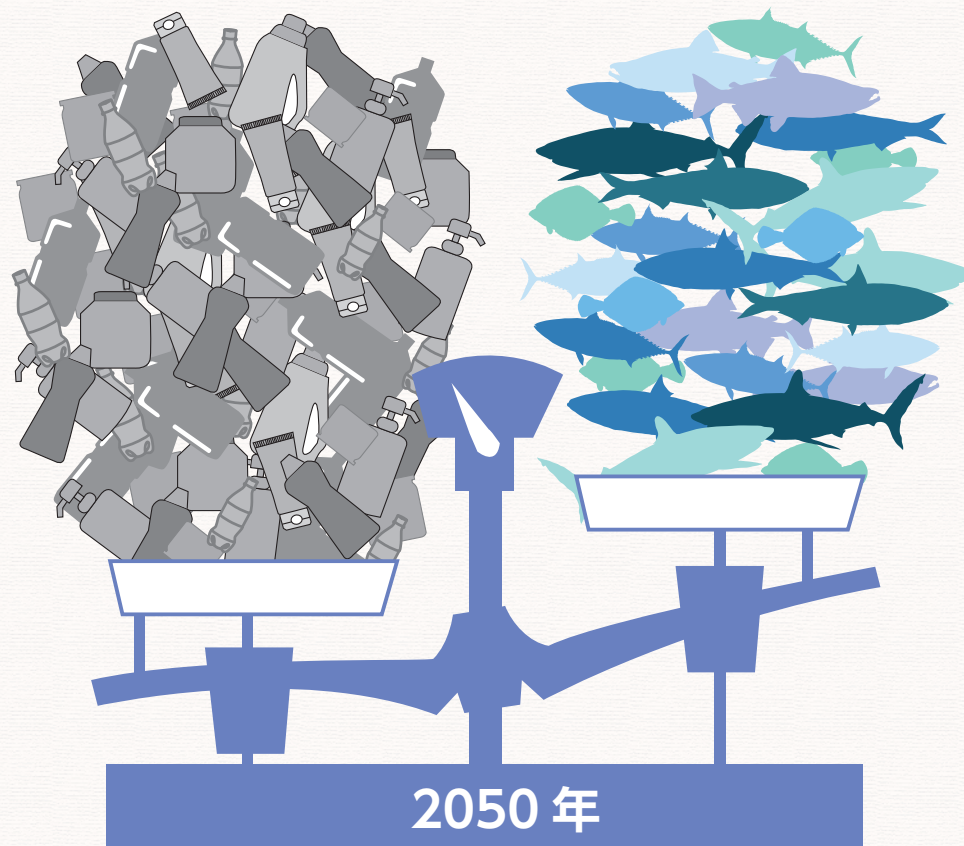
日本の海岸におしよせる大量の海洋プラスチック
(沖縄県の宮古島)

ふえつづける海洋プラスチック

- 世界中の海に、毎年800万トン以上のプラスチックが流れこみつづけています。
- このままだと、2050年には、海洋プラスチックは魚の量より多くなるといわれています。

海洋プラスチック

海にすんでいる魚



小さなプラスチックの破片、 マイクロプラスチック

- プラスチックはとてもじょうぶですが、波や紫外線によってれっかし、小さくいただけます。
- 小さなプラスチックの破片は分解されることがなく、いつまでも海をただよいます。
- 5ミリ以下の小さなものを「マイクロプラスチック」といいます。



マイクロプラスチックをひろい集めることは不可能です。

マイクロプラスチックは、世界中の海にただよい、どこの海辺でも見つかります

海洋プラスチック、何が問題なの？

●産業への影響

- 漁業や観光業に、大きな損失がでています。

●海の生き物への影響

- 食べ物とまちがえてプラスチックを食べ、栄養がとれなくなって死んでしまいます。
- プラスチックについての有害な化学物質を、からだにとりこんでしまいます。
- プランクトンの体内からもマイクロプラスチックが見つかっています。

●ひろいきれない

- 海岸に流れつくのは、ほんの一部。ほとんどは海の中にあり、深海にも海洋プラスチックはしずんでいます。



プラスチックのリングがはまって死んだアザラシ

死んだコアホウドリのひな3羽の胃に入っていたプラスチック



わたしたちのくらしと、プラスチック

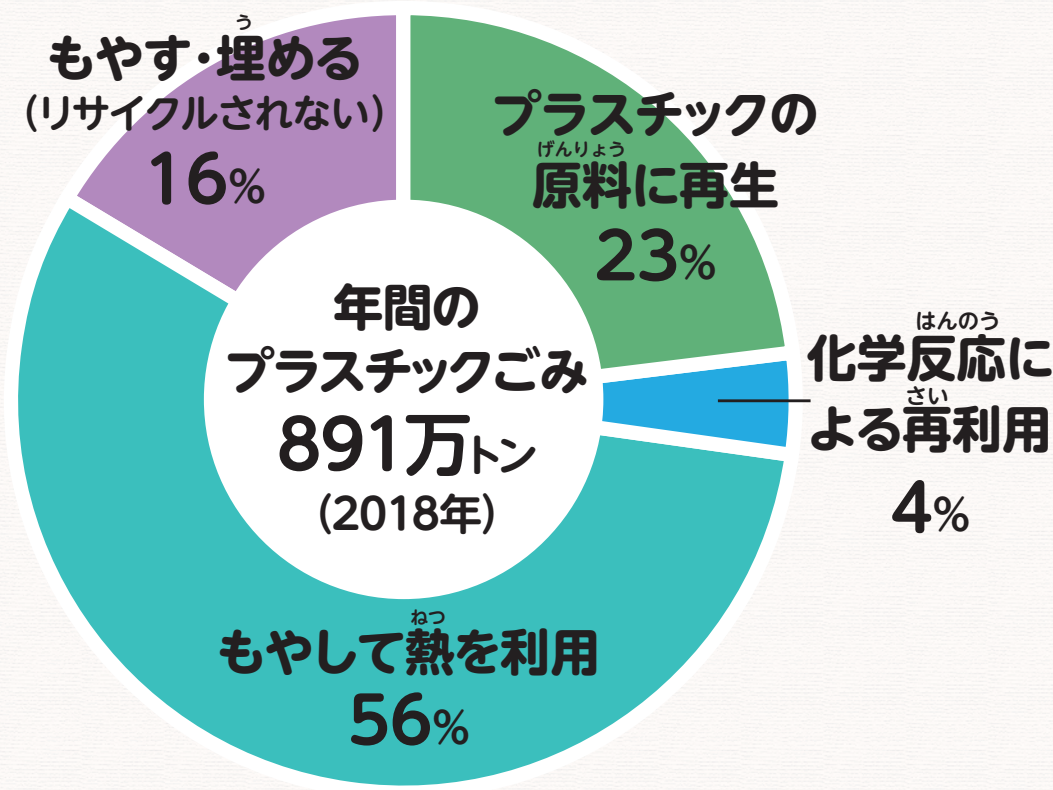
●とても便利なプラスチック

- 原油げんゆからつくられます。
- 軽くてじょうぶ、水と空気を通さない。
- かたい、やわらかい、透明とうめい、シートなど、さまざまなものがあります。
- 1950年代から、大量につくられています。

◆消費しょうじとリサイクル

- これまで世界中でつくられたプラスチック製品の、4分の3は「ごみ」に。
- 日本の1人あたりの容器包装用ようきほうそうのプラスチックごみの量は、世界ワースト2位です。
- 日本では、どうリサイクルしているのかな？

日本のプラスチックごみのリサイクル(2018年)



出典:(一社)プラスチック循環利用協会

海洋プラスチックをへらすため、 わたしたちにできることは？

プラスチックのごみをへらす



ごみのポイ捨てをしない

ごみをきちんとまとめてすてる

海岸のごみをひろう



みなさん、いっしょに海を守りませんか？